

令和8年3月4日

中村建設株式会社

東京都発行の「東京ソーシャルボンド」第10回への投資について

中村建設株式会社 代表取締役社長 中村 知義（以下当社という）は、このたび、東京都が発行する「東京ソーシャルボンド」（※）に下記の通り投資したことをお知らせします。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、社会的に支援が必要な人々を対象とする東京都の事業に充当されます。今回債の調達資金は、「公共施設・インフラの防災対策／老朽化対策」、「住宅セーフティネットの強化」、「公共施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化」、「医療提供体制の充実」に充当される予定です。

当社は、当該債券を購入することで、SDGsの目標1「貧困をなくそう」・目標3「すべての人に健康と福祉を」・目標4「質の高い教育をみんなに」・目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」・目標11「住み続けられるまちづくりを」・目標13「気候変動に具体的な対策を」等の貢献に繋がるものと考えております。

今後も適正なリスク管理のもと、運用資産の収益性向上を図る中で、東京ソーシャルボンド等のESG領域における投融資を継続してまいります。

当社は、幅広い分野で社会貢献事業を行っており、今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、東京都立川市の地元企業としての社会的使命・役割を十分に発揮してまいります。

記

- 債券名：東京都公募公債（東京ソーシャルボンド（5年）第10回）
- 取得格付：A+（S&P）
- 発行額：150億円（5年）
- 利率：1.701%/年（5年）
- 年限：5年（2030年12月20日償還）
- 発行日：2026年3月4日

※ソーシャルボンドは、社会的課題解決に要する資金を調達するために発行する債券です。東京ソーシャルボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「ソーシャルボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：R&I）。

以上